

## 2023年度 自動車整備・車体整備科2年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員				実務経験	ページ
学科	エンジン応用ⅠⅡ	121137	2年前期	11	白川 竜也	井上 滉平			有	2
学科	エンジン応用ⅢⅣ	121138	2年前期	12	白川 竜也	井上 滉平			有	3
学科	エンジン応用ⅤⅥ	122136	2年後期	4	白川 竜也	井上 滉平			有	4
学科	電装応用Ⅰ・Ⅱ	121133	2年前期	14	南 孝夫	宮下 晃一	上田 幸太	高畑 良太	有	5
学科	電装応用Ⅲ・Ⅳ	121134	2年前期	19	南 孝夫	宮下 晃一	上田 幸太	高畑 良太	有	6
学科	電装応用Ⅴ・Ⅵ	122134	2年後期	6	南 孝夫	宮下 晃一	上田 幸太	高畑 良太	有	7
学科	シャシ応用Ⅰ・Ⅱ	121135	2年前期	21	亀之園 良	堀内 正幸	上田 昌二	道田 恭平	有	8
学科	シャシ応用Ⅲ・Ⅳ	121136	2年前期	21	亀之園 良	堀内 正幸	上田 昌二	道田 恭平	有	9
学科	シャシ応用Ⅴ・Ⅵ	122135	2年後期	6	亀之園 良	堀内 正幸	上田 昌二	道田 恭平	有	10
学科	自動車法規Ⅰ	121127	2年前期	10	藤本 哲夫	大川 護			有	11
学科	自動車法規Ⅱ	121128	2年前期	10	藤本 哲夫	大川 護			有	12
学科	自動車検査Ⅰ	122127	2年後期	10	藤本 哲夫	大川 護			有	13
学科	自動車工学Ⅰ	121127	2年前期	21	2年担当教員					14
学科	自動車工学Ⅱ	121132	2年前期	20	2年担当教員					15
学科	自動車工学Ⅲ	122127	2年後期	26	2年担当教員					16
学科	トヨタ技術Ⅰ	122133	2年後期	15	2年担当教員					17
学科	総合復習Ⅰ	120101	2年後期	108	2年担当教員					18
実習	エンジン応用Ⅰ	121237	2年前期	22	白川 竜也	井上 滉平			有	19
実習	エンジン応用Ⅲ	121239	2年前期	21	白川 竜也	井上 滉平			有	20
実習	エンジン応用Ⅴ	122234	2年後期	29	白川 竜也	井上 滉平			有	21
実習	電装応用Ⅰ	121229	2年前期	24	南 孝夫	宮下 晃一			有	22
実習	電装応用Ⅱ	121230	2年前期	26	上田 幸太	高畑 良太			有	23
実習	電装応用Ⅲ	121231	2年前期	22	南 孝夫	宮下 晃一			有	24
実習	電装応用Ⅳ	121232	2年前期	23	上田 幸太	高畑 良太			有	25
実習	電装応用Ⅴ	122230	2年後期	29	南 孝夫	宮下 晃一			有	26
実習	電装応用Ⅵ	122231	2年後期	29	上田 幸太	高畑 良太			有	27
実習	シャシ応用Ⅰ	121233	2年前期	21	亀之園 良	堀内 正幸			有	28
実習	シャシ応用Ⅱ	121234	2年前期	22	上田 昌二	道田 恭平			有	29
実習	シャシ応用Ⅲ	121235	2年前期	20	亀之園 良	堀内 正幸			有	30
実習	シャシ応用Ⅳ	121236	2年前期	23	上田 昌二	道田 恭平			有	31
実習	シャシ応用Ⅴ	122232	2年後期	26	亀之園 良	堀内 正幸			有	32
実習	シャシ応用Ⅵ	122233	2年後期	29	上田 昌二	道田 恭平			有	33
実習	総合Ⅴ	121227	2年前期	31	森 大輔	塩見 祐貴			有	34
実習	総合Ⅵ	121228	2年前期	31	森 大輔	塩見 祐貴			有	35
実習	総合Ⅶ	122227	2年後期	31	森 大輔	塩見 祐貴			有	36
実習	トヨタ技術Ⅰ	122229	2年後期	91	2年担当教員					37
教養	社会人入門Ⅲ	121301	2年前期	13	2年担当教員					38
教養	社会人入門Ⅳ	122301	2年後期	11	2年担当教員					39
教養	総合復習Ⅱ	100316	2年後期	126	2年担当教員					40































学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	自動車工学Ⅲ	122127	2年後期	26時限	藤本 哲夫 大川 護	トヨタ販売店

【授業の目的】

自動車の原理原則に関する基礎的な工学の考え方を理解する  
自動車に関する各種計算問題の解き方を理解する

【修得目標】

- ・ エンジン、電装、シャシに関する基礎的な工学の考え方を説明できる
- ・ エンジン回転数、バルブタイミング、圧力、軸重、性能曲線の計算問題が解ける

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	自動車工学	トラの巻材料(鉄鋼の種類)
2	自動車工学	トラの巻材料(圧延鋼板の種類、積層鋼板)
3	自動車工学	トラの巻材料(熱処理)
4	自動車工学	性能曲線(E/G、走行、トルク)復習(学祭前)
5	自動車工学	性能曲線(E/G、走行、トルク)復習(学祭前)
6	自動車工学	トラの巻材料(鉄以外の金属)
7	自動車工学	トラの巻材料(非金属、複合材)
8	自動車工学	1年次エンジン復習(実力後)
9	自動車工学	1年次電装復習(開放節)
10	自動車工学	1年次エンジン復習(学祭前)
11	自動車工学	1年次エンジン復習(学祭前)
12	自動車工学	1年次エンジン復習(学祭前)
13	自動車工学	1年次エンジン復習(学祭前)
14	自動車工学	バルブタイミング・圧力・軸重復習(開放節)
15	自動車工学	バルブタイミング・圧力・軸重復習(開放節)
16	自動車工学	バルブタイミング・圧力・軸重復習(開放節)
17	自動車工学	1年次エンジン復習(実力後)
18	自動車工学	1年次エンジン復習(実力後)
19	自動車工学	確認試験
20	自動車工学	確認試験
21	自動車工学	確認試験
22	自動車工学	復習
23	自動車工学	復習
24	自動車工学	復習
25	自動車工学	復習
26	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 授業配布プリント
- ・
- ・

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください











実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	エンジン応用V	122234	2年後期	29時限	白川 竜也 井上 滉平	トヨタ販売店

【授業の目的】

過給機およびジーゼルエンジンの排気ガス浄化装置の構造、作動を理解する  
ジーゼルエンジンのトラブルシュートの進め方を理解する

【修得目標】

- ・ ジーゼルエンジンの排気ガス浄化装置の必要性、機能が説明できる
- ・ ジーゼルエンジン不調時のトラブルシュートができる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	特殊エンジン	過給機
2	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
3	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
4	エンジン	シャシDY(過給圧と出力の関係検証)
5	エンジン	シャシDY(過給圧と出力の関係検証)
6	特殊エンジン	過給機
7	特殊エンジン	過給機
8	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
9	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
10	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
11	ジーゼルエンジン	グロー電位
12	ジーゼルエンジン	グロー電位
13	特殊エンジン	過給機
14	特殊エンジン	過給機
15	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
16	ジーゼルエンジン	過給機 トラの巻
17	特殊エンジン	過給機 トラの巻
18	ジーゼルエンジン	排出ガス浄化装置
19	ジーゼルエンジン	排出ガス浄化装置
20	ジーゼルエンジン	排出ガス浄化装置
21	確認試験	トラブルシュート(GTS)
22	特殊エンジン	LPG、可変吸気装置
23	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
24	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
25	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
26	ジーゼルエンジン	トラブルシュート
27	修得試験	試験
28	修得試験	試験
29	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 日整連 : 2級自動車ジーゼル・エンジン 3級自動車ジーゼル・エンジン 2級ガソリン・エンジン
- ・ トヨタ技術テキスト : 第1, 2ステップ

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください











実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	電装応用V	122230	2年後期	29時限	南 孝夫 宮下 晃一	トヨタ販売店

【授業の目的】

安全や快適性に関する自動車の電気装置(エアバッグ、TSS)の構造、整備方法について理解する  
CAN通信システムの機能について理解する

【修得目標】

- ・ SRSエアバッグの整備上の注意点がわかり、安全に脱着作業が行える
- ・ TSSのエーミング作業が正しく行える、CAN通信システムの考え方が説明できる
- ・ スタータの各点検(吸引・保持・戻り、無負荷)、オルタネータの各点検(調整電圧、出力電流)が正しく行える

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	新技術	TSSの概要
2	新技術	TSSの作動
3	新技術	TSSの作動・エーミング
4	エアバッグ	エアバッグの作動
5	エアバッグ	運転席エアバッグ脱着
6	エアバッグ	運転席エアバッグ脱着
7	エアバッグ	運転席エアバッグ脱着
8	空調装置	オートエアコン トラの巻
9	エアバッグ	エアバック・シートベルト作動(トラの巻)
10	エアバッグ	エアバック・シートベルト作動(トラの巻)
11	エアバッグ	エアバック・シートベルト作動(トラの巻)
12	エアバッグ	エアバック・シートベルト作動(トラの巻)
13	確認試験	理解度チェック
14	確認試験	理解度チェック
15	始動装置	スタータ(虎の巻)
16	始動装置	スタータ(虎の巻)
17	始動装置	吸引・保持・戻り試験
18	始動装置	吸引・保持・戻り試験
19	始動装置	無負荷試験
20	始動装置	無負荷試験
21	CAN	CAN通信システムの構造・機能
22	CAN	CAN通信システムの構造・機能
23	CAN	CAN通信システムの構造・機能
24	CAN	CAN通信システムの構造・機能
25	スタータ点検	スタータの各点検(トラ+実習)
26	スタータ点検	スタータの各点検(トラ+実習)
27	修得試験	試験
28	修得試験	試験
29	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 日整連 : 2級自動車ガソリン・エンジン 3級自動車ガソリン・エンジン
- ・ トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、導入教育編
- ・ JAMCAテキスト : 低圧電気取扱い知識

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	電装応用VI	122231	2年後期	29時限	上田 幸太 高畑 良太	トヨタ販売店

【授業の目的】

電子制御式噴射量装置の故障探求方法について理解する

【修得目標】

- ・ エンジン始動不能時の故障探求が正しい手順で行える
- ・ エンジン不調時の故障探求が正しい手順で行える

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	EFIの異常時制御	故障探求
2	EFIの異常時制御	故障探求
3	EFIの異常時制御	故障探求
4	EFIの異常時制御	故障探求
5	EFIの異常時制御	故障探求
6	EFIの異常時制御	故障探求
7	EFIの異常時制御	故障探求
8	EFIの異常時制御	故障探求
9	EFIの異常時制御	故障探求
10	EFIの異常時制御	故障探求
11	EFIの異常時制御	故障探求
12	EFIの異常時制御	故障探求
13	EFIの異常時制御	故障探求
14	EFIの異常時制御	故障探求
15	EFIの異常時制御	故障探求
16	EFIの異常時制御	故障探求
17	EFIの異常時制御	故障探求
18	EFIの異常時制御	故障探求
19	EFIの異常時制御	故障探求
20	EFIの異常時制御	故障探求
21	EFIの異常時制御	故障探求
22	EFIの異常時制御	ダイアグノーシス機能確認、不具合時の電位(学)
23	EFIの異常時制御	反復練習
24	EFIの異常時制御	反復練習
25	EFIの異常時制御	反復練習
26	EFIの異常時制御	反復練習
27	修得試験	試験
28	修得試験	試験
29	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 日整連 : 2級自動車ガソリン・エンジン 3級自動車ガソリン・エンジン
- ・ トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、導入教育編
- ・

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください









実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	シャシ応用V	122232	2年後期	26時限	亀之園 良 堀内 正幸	マツダ販売店

【授業の目的】

- パワーステアリング装置(油圧式、電気式)の構造・作動について理解する
- パワーステアリング装置各部の分解・組付け方法、点検方法を修得する

【修得目標】

- 油圧式パワーステリング装置のベーンポンプ、コントロールバルブの構造、作動について説明できる
- 油圧式パワーステリング装置の基本点検ができる
- 電動式パワーステリング装置の機能、制御方法について説明できる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	PS	ステアリング復習、PS必要性、概要
2	PS	PSの分類
3	PS	オイルポンプ 構造・作動
4	PS	オイルポンプ 構造・作動
5	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
6	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
7	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
8	PS	PS基本点検、ベーンポンプ作動復習
9	PS	コントロールバルブ 構造、作動
10	PS	コントロールバルブ 構造、作動
11	PS	PS基本点検、ベーンポンプ作動復習
12	PS	PS基本点検、ベーンポンプ作動復習
13	PS	PS基本点検、ベーンポンプ作動復習
14	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
15	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
16	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
17	PS	ベーンポンプ分解・組み付け、PS基本点検、エア抜き
18	PS	PS基本点検、ベーンポンプ作動復習
19	PS	油圧反力制御式 構造・作動
20	PS	電動PSコンピュータ脱着
21	PS	電動PSコンピュータ脱着
22	PS	電動PS基本点検
23	PS	電動PSTルクセンサー作動
24	修得試験	試験
25	修得試験	試験
26	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- 修得試験 83.3%
- 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- 日整連 : 2級自動車シャシ 3級自動車シャシ
- トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、導入教育編
- .

【授業外における学習】

- 毎時間レポートの提出を求めます
- 全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

- 授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください



実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	シャシ応用VI	122233	2年後期	29時限	上田 昌二 道田 恭平	トヨタ販売店 トヨタ販売店

【授業の目的】

ホイールアライメント各要素の必要性、不具合時の影響を理解する  
ホイールアライメントの測定方法(ターニングラジアスゲージ、CCKゲージ、トーインゲージ)を修得する

【修得目標】

- ・ホイールアライメントの測定(ターニングラジアスゲージ、CCKゲージ、トーインゲージ)ができる
- ・ホイールアライメントの調整方法を理解する
- ・ホイールアライメント各要素の不具合時の走行性能への影響が説明できる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	アライメント	アライメント概要
2	アライメント	キャンバ
3	アライメント	ターニングラジアスゲージ取扱
4	アライメント	ターニングラジアスゲージ取扱
5	アライメント	CCKゲージ取扱
6	アライメント	CCKゲージ取扱
7	アライメント	CCKの測定
8	アライメント	キャスト
9	アライメント	キングピンアングル
10	アライメント	4輪アライメントテスト
11	アライメント	4輪アライメントテスト
12	アライメント	4輪アライメントテスト
13	アライメント	4輪アライメントテスト
14	アライメント	4輪アライメントテスト
15	アライメント	作業チェック(アライメント測定)
16	アライメント	理解度確認
17	アライメント	アライメント点検・調整
18	アライメント	アライメント点検・調整
19	アライメント	トーインゲージ取扱
20	アライメント	トーインゲージ取扱
21	アライメント	作業チェック(アライメント測定)
22	TRC	トラクションコントロール
23	アライメント	アライメント調整方法
24	アライメント	アライメント調整方法
25	アライメント	アライメント調整方法
26	アライメント	アライメント調整方法
27	修得試験	試験
28	修得試験	試験
29	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・修得試験 83.3%
- ・平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・日整連 : 2級自動車シャシ 3級自動車シャシ
- ・トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、導入教育編
- ・

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	総合V	121227	2年前期	31時限	森 大輔 塩見 祐貴	トヨタ販売店 トヨタ販売店

【授業の目的】

日常点検およびプロケア10点検の方法、判定基準、記録簿の記入方法を修得する  
多頻度作業(タイヤローテーション、ファンベルト交換)を修得する

【修得目標】

- ・ 日常点検およびプロケア10点検作業、点検後の記録簿記入が確実にできる
- ・ 各種点検の必要性、消耗部品の劣化のメカニズムが説明できる
- ・ タイヤローテーション、ファンベルト交換作業が確実にできる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	日常点検整備	前説明 点検概要(目的、種類、時期)
2	日常点検整備	前説明 メンテナンスノート、記録簿書き方
3	日常点検整備	日常点検・プロケア10(点検方法・判定方法)
4	日常点検整備	日常点検・プロケア10(点検方法・判定方法)
5	日常点検整備	日常点検・プロケア10(点検方法・判定方法)
6	日常点検整備	前説明 劣化のメカニズム、お客様へのアドバイス
7	日常点検整備	プロケア10(点検方法・判定方法)
8	日常点検整備	プロケア10(点検方法・判定方法)
9	日常点検整備	プロケア10(記録簿記入確認試験)
10	日常点検整備	プロケア10(記録簿記入確認試験)
11	日常点検整備	前説明 機器取り扱い(エアツール)
12	定期点検整備	エアツール取り扱い・タイヤローテーション(カローラ)
13	定期点検整備	ファンベルト交換作業(カローラ)
14	日常点検整備	ファンベルト交換作業(マークX)
15	日常点検整備	ファンベルト交換作業(カローラ)
16	定期点検整備	ファンベルト交換作業(カローラ)
17	定期点検整備	ファンベルト交換作業(実車反復 マークX)
18	日常点検整備	ファンベルト交換作業(実車反復 マークX)口頭質問
19	日常点検整備	理解度確認
20	日常点検整備	理解度確認
21	日常点検整備	理解度確認
22	日常点検整備	理解度確認
23	日常点検整備	理解度確認
24	日常点検整備	理解度確認
25	定期点検整備	法定点検10点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
26	定期点検整備	法定点検11点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
27	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
28	定期点検整備	作業反復・確認試験
29~31	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 日整連 : 法令教本
- ・ トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、トヨタ定期点検作業要領説明書
- ・

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	総合VI	121228	2年前期	31時限	森 大輔 塩見 祐貴	トヨタ販売店 トヨタ販売店

【授業の目的】

12ヶ月定期点検の方法、判定基準、記録簿の記入方法を修得する

【修得目標】

- ・ 12ヶ月定期点検作業、点検後の記録簿記入が確実にできる
- ・ ブレーキパッドおよびタイヤの使用限度時期計算ができる
- ・ 点検後、お客様へのメンテナンスアドバイスができる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	定期点検整備	前説明 点検概要(目的、種類、時期)記録簿記入方法、分解整備について
2	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
3	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
4	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 エンジンルーム点検)
5	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 室内・下廻り点検)
6	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 室内・下廻り点検)
7	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 室内・下廻り点検)
8	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
9	定期点検整備	法定点検13点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
10	定期点検整備	法定点検14点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
11	定期点検整備	前説明 記録簿記入確認、ブレーキ・タイヤ距離推定
12	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
13	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
14	定期点検整備	法定点検13点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
15	定期点検整備	法定点検14点(点検方法・判定方法 足廻り点検)
16	定期点検整備	法定点検11点(点検方法・判定方法 シビアコンディション)
17	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 シビアコンディション)
18	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 シビアコンディション)
19	定期点検整備	法定点検12点(点検方法・判定方法 シビアコンディション) 口頭質問
20	定期点検整備	12点復習・確認試験
21	定期点検整備	12点復習・確認試験
22	定期点検整備	12点復習・確認試験
23	定期点検整備	12点復習・確認試験
24	定期点検整備	12点復習・確認試験
25	定期点検整備	12点復習・確認試験
26	定期点検整備	12点復習・確認試験
27	定期点検整備	12点復習・確認試験
28	定期点検整備	作業反復・確認試験
29~31	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 83.3%
- ・ 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- ・ 日整連 : 法令教本
- ・ トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、トヨタ定期点検作業要領説明書
- ・

【授業外における学習】

毎時間レポートの提出を求めます  
全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	総合Ⅶ	122227	2年後期	31時限	森 大輔 塩見 祐貴	トヨタ販売店 トヨタ販売店

【授業の目的】

- ハイブリッド車のメンテナンス(ブレーキフルード交換、冷却水点検、冷却水エア抜き)方法を修得する
- 24ヶ月定期点検の方法、検査ライン機器の取り扱い方法を修得する

【修得目標】

- ハイブリッド車のメンテナンス(ブレーキフルード交換、冷却水点検、冷却水エア抜き)ができる
- 24ヶ月定期点検作業、点検後の記録簿記入ができる
- 検査ライン機器の取り扱い、ブレーキ性能判定計算、ヘッドライト光軸調整ができる

【授業計画】

回	テーマ	授業内容
1	定期点検整備	前説明 HV車整備(Bフルード交換、冷却水エア抜き)
2	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
3	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
4	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
5	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
6	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
7	定期点検整備	HV車整備(Bフルード交換、冷却水点検、トラシュー)
8	定期点検整備	機器取り扱い(検査ライン)
9	定期点検整備	機器取り扱い(検査ライン)
10	定期点検整備	機器取り扱い(検査ライン)
11	定期点検整備	機器取り扱い(検査ライン)
12	定期点検整備	機器取り扱い(ブレーキ性能判定計算)
13	定期点検整備	HV車整備(ブレーキ廻り整備)
14	定期点検整備	HV車整備(ブレーキ廻り整備)
15	定期点検整備	HV車整備(ブレーキ廻り整備)
16	定期点検整備	機器取り扱い(光軸調整)
17	定期点検整備	法定点検24点(点検・判定方法 エンジンルーム点検)
18	定期点検整備	法定点検25点(点検・判定方法 エンジンルーム点検)
19	定期点検整備	法定点検26点(点検・判定方法 エンジンルーム点検)
20	定期点検整備	法定点検27点(点検・判定方法 エンジンルーム点検)
21	定期点検整備	法定点検28点(点検・判定方法 エンジンルーム点検)
22	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
23	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
24	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
25	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
26	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
27	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
28	定期点検整備	法定点検24点(エンジンルーム点検以外)理解度確認
29~31	修得試験	試験

【成績評価方法・基準】

- 修得試験 83.3%
- 平常評価 16.7% 授業内で実施する理解度確認テストの評価、レポート課題の評価 など

【教科書・教材】

- 日整連 : 法令教本
- トヨタ技術テキスト : 第1、2ステップ、トヨタ定期点検作業要領説明書

【授業外における学習】

- 毎時間レポートの提出を求めます
- 全てのレポートの提出が修得試験の受験資格になりますので、欠かさずに提出してください

【履修に当たっての留意事項】

- 授業内で皆さんの考えを聞かせていただくことがあります。積極的に発言してください







